

2013(平成 25)年度 事業計画

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

1. 研究会運営

理論研究会 会報・セミナー等を通じて研究を発表

2. 調査提言

(1) ワシントン条約、生物多様性条約など国際会議および世界の野生生物の状況を情報収集

(2) 生物多様性に影響を及ぼす奨励措置に関する研究・提言 (3年計画2年目)

～愛知ターゲット目標3の達成とグリーン経済への転換に向けて～

【地球環境基金助成事業・IUCN日本委員会にじゅうまるプロジェクト登録事業】

3. 生息地支援

JX 日鉱日石エネルギー (ENEOS) からの寄付により、ゴリラの生息地で保全活動を行っている WCS コンゴとポレポレ基金を支援

4. 普及啓発

(1) 調査提言事業および翻訳ボランティアのご協力により得た、消費と絶滅に関する情報をウェブサイト、印刷物等で情報発信する。

【IUCN日本委員会にじゅうまるプロジェクト登録事業】

(2) セミナーの開催 (6月11日「エコツアーによる地域振興と野生生物保全 アフリカから日本を考える」、地球環境基金事業として2月に予定)

(3) IUCN日本委員会にじゅうまるプロジェクトの登録団体としてイベントに協力

(4) 講師派遣およびパネルや動画などの貸し出し、エコプロダクツ出展

(5) 動物園と協力した普及イベントを検討

5. 国際会議参加

(1) IUCN、SSN、WSPA、シャークアライアンス、CBD ネットワークなど国際団体のメンバーとして情報収集と情報発信

6. 会報発行

(1) 年3回発行

(2) メールマガジン、ウェブサイトなど電子媒体の役割分担を見直し活用する

7. NPO 運営

(1) 非常勤職員3人とボランティア1名により事務局を運営する。